

JR東労組 (東日本旅客鉄道労働組合)
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-24-1
東日本旅客鉄道株式会社 代々木総合事務所 5階
電話 03-5315-0941
2026年1月20日 発行人 加藤誠 編集人 湯ノ目亜矢子
第784号 毎月1回20日発行／一部20円
(組合員の購読料は、組合費に含む)



JR東労組ホームページは
←こちらからアクセス
<http://www.jreu.or.jp/>

第44回定期大会以降の拡大
(2025.6.12～)

ようこそ! **28名**

JR東労組で共に頑張っていましょう!



25春闘で、八戸支部の皆さんが本部へ激励に来ていただきました

《スローガン》

- ・安全とチームワークを阻害する競争と分断を許さず全組合員の団結力を結集し、2026 JR総連春闘をたたかい抜こう!
- ・組合員と家族の生活向上のための統一要求・統一闘争貫徹! 職場活動を強化し、要求満額をたたかい取ろう!
- ・産別間の連帯・共闘の強化! 労働者の団結による賃上げを実現し、春闘の灯を守り抜こう!

新しい人事・賃金制度では、
期末手当の算出基礎が変わる
会社は夏季手当についても春闘
での同時期議論を求めている

新しい人事・賃金制度では、
期末手当の算出基礎が変わる
会社は夏季手当についても春闘
での同時期議論を求めている

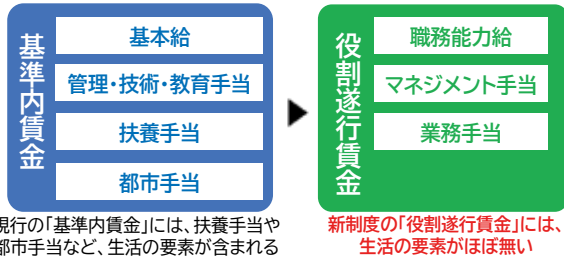
新しい人事・賃金制度では、
期末手当の算出基礎が変わる
会社は夏季手当についても春闘
での同時期議論を求めている

【図1】 現制度と新制度での毎年の昇給の違い

現制度	係職 (1等級) (2等級)						指導職	主任職	主務職	主幹B	主幹A
	所定昇給額	4,000	5,000	5,500	5,900	6,000	6,300	6,600			
新制度	区分6	4,600	4,600	4,700	4,800	5,500	6,100	6,200			
	区分5	3,000	3,000	3,100	3,200	3,500	3,700	3,800			
	区分4	2,600	2,600	2,700	2,800	3,000	3,100	3,200			
	区分3	2,600	2,600	2,700	2,800	3,000	3,100	3,200			

最も多い層と想定されるのが「区分2」

【図2】 期末手当(夏季手当・年末手当)の算出基礎の違い



「評価」を過度に気にしてしま
うへア算出方法には反対!
JR東労組は、職場に過度な競
争を持ち込むことを一貫して反対
してきました。それは、安全とチ
ームワークを守り抜くためです。
しかし近年、これまではあまり起
きなかったタイプの事故や事象が増
えています。個人課題を数多く抱
えるあまり、「自分の業務を優先
したい、遅らせたくない」という
思考から、安全が二の次になっ
ていくような背景が見え隠れしま
す。

今後、「評価」が色濃く反映さ
れる賃金制度となれば、「評価を
上げる」ために踏み込んだ課
題付与がなされ、+αの業務を行
うようになると想像されます。そ
れにより自分自身にゆとりが無
ければ、思考が自分本位に傾いた
り、同僚への気配りが疎かになる
ことも懸念されます。

実際、1月16日の京浜東北線や
山手線等での大規模な輸送障害で
は、お客さま救済等に組合員・社
員が追われる最中、イベント関連
の情報が発信されるなどして、社
員の反感を買ったことが見
受けられました。異常時での配慮
よりも自分の業務を進めることが
優先された例であり、チームワー
クのほころびとも言えます。関東
運輸局から警告文書が出され、マ
スコミからも「本業である鉄道事
業に集中すべき」と指摘される
中、不安なく安全の再確立に専
念するためには、「賃金」や「評
価」への不安がない賃金水準へと
高めることが重要です。社員間の
格差は必要ありません。

鉄道・医療の安全を守るには
「思いやり」が必要です。「評価」
を過度に気にしてしまう賃金制度
やペーパー算出方法ではなく、全組合
員・社員一律でのペーパーを要求して
いきます。

第52回定期中央委員会
を開催します!

日時 2月5日(木) 10時30分から
場所 コルソホール(浦和)
議題 (1) 第44回定期大会以降の経過と
当面の取り組みについて
(2) 労働協約・協定の締結承認
について
(3) 2026年度暫定予算(案)につ
いて
(4) その他

春闘の討議資料を読み合わせよう!



JR総連に結集する仲間
を馳せ、連帯・共闘しよう!
今回も、JR総連と加盟各単
組、そしてJR東労組のバス東北
本部、バス関東本部、ステーション
サービス協議会の仲間と連帯・
共闘し、「統一要求・統一闘争」で
たたかいます。各機関が十分な要
求を掲げてたたかうには、何より
もJR東日本本体での賃上げ要求
が十分になされる必要があります。
たたかいは相互に影響し合う
ことを踏まえ、堂々と要求を掲げ
ましょう!(JR東労組の要求は
2月5日の「定期中央委員会」で
決定します)

最後に、春闘を勝ち取るための
三大要素は、①世間相場、②会社
の支払い能力、③労働組合の組織
力です。このうち、私たちの手で
直接変えられるのは「労働組合の
組織力」であり、職場集会以声を上
げること、情宣活動で未加入の仲
間を含めた本音を発信すること、
JR東労組へ賛同する仲間を増や
すこと、そしてJR東労組に加入
する仲間を増やすことが、大きな
力となります。組合員一人ひとりの
力を結集し、職場での「春闘の
灯」を大きくしていきます!

JR総連に結集する仲間
を馳せ、連帯・共闘しよう!
今回も、JR総連と加盟各単
組、そしてJR東労組のバス東北
本部、バス関東本部、ステーション
サービス協議会の仲間と連帯・
共闘し、「統一要求・統一闘争」で
たたかいます。各機関が十分な要
求を掲げてたたかうには、何より
もJR東日本本体での賃上げ要求
が十分になされる必要があります。
たたかいは相互に影響し合う
ことを踏まえ、堂々と要求を掲げ
ましょう!(JR東労組の要求は
2月5日の「定期中央委員会」で
決定します)



厚労省が
1月8日に
公表した毎
月勤労統計
では、実質
賃金は前年
同月比2・8%減と11ヶ月連
続でマイナスが続いた。昨年
の春闘では連合平均5・25%
の賃上げが実現したものの、
物価高騰に賃金が追いつか
ず、私たちの生活は圧迫され
ている▼労働力人口が減少
し、現場では要員が逼迫する
中、「融合と連携」のもとで
様々な業務を担いながら安全
輸送を維持してきた。しかし
突発対応が常態化し、現場の
疲弊は増している。要員逼迫
の影響で訓練センターへの入
所や計画的な教育の確保すら
難しいのが現状だ▼職場では
インフルエンザや風邪が流行
り出している。自分自身も体
調不良の時期があり、「病は
気から」として労働し続けて
しまったが、体調を管理する
にも、病院にかかるにもお金
がかかることを実感した▼暖
房や加湿器などの光熱費もか
さむ中、賃金が物価高騰に追
いついていない。子どもの教
育費用を確保するのも厳しい
家庭が多くなってきている▼
私たちは生活を守る賃金の改
善と要員確保、安全を土台と
した労働条件の確立をめざ
し、現場の実感に踏まえた要
求を2026 JR総連春闘で
訴えよう。

(T・S)